

## 理事会議事録

日 時 2022年9月7日

場 所 渋谷区スポーツセンター第3会議室

注 記 議長:松村、書記:成田

出席者(敬称略):

副会長:近藤 均、理事長:松村 晃志、副理事長:小野寺 長久、副理事長:池澤 かおり、  
副理事長 富樫 昭一郎、事務局長:祝迫 修、総務部会長:普及育成部会長:堀 浩一郎、  
競技部会長:近藤 辰夫、審判部会長:小杉 理加、強化部会長:斎藤 未央、  
関東学連:神谷 貴浩、林 昌弘、小林 司、会計:成田英司(書記)

### ●報告事項

#### 【理事長】

#### 1. 都庁生活文化スポーツ局訪問(8/30)

別紙①

・松本会長、保坂副会長、近藤副会長、松村の4名で、夢の島アーチェリー場に関する要望書を横山局長に提出した。



#### 2. 関東地区ターゲット大会(8/11)

→前日に関東学連の協力を得て射場設営を完成させ、無事開催した。

#### 3. 第77回国民体育大会関東ブロック大会(8/27,28)

##### ①設営

金曜日、レーンロープ、放送機材を設置

土曜日、高体連から補助員を7名募り、審判員と設営を10:30までに完了した。

##### ②土曜日

関東ア連代表者会議、監督会議も並行して開催されたが、受付、用具検査、公式練習と問題なく進行した。

##### ③日曜日

大会は、強風、小雨の中、粛々とトラブルなく開催された。

#### 4. 事故報告

別紙②

日本体育大学桜華高等学校にて、2021年10月5日発生

先方との謝罪は済んでいる。東京都高体連にはその当時に報告済み。

東京都高体連の全国高体連、全ア連への連絡状況を確認してもらう。

## 【競技部会】

1. 令和5年度都民大会要項案を都体協に提出しました。
2. 東京都フィールド選手権大会  
→他の大会と異なり1週間前の締め切りとしていたため、締め切り後の問い合わせがあった。来年度は公募方法を含め要項を検討する。

## 【普及育成部会】

1. 2022年度東京都第2回小学生・中学生オープン大会 大会要項  
10月2日に実施予定。助けて頂きました皆様、ありがとうございます。
2. 来年度トップアスリート候補生、競技体験会実施予定  
於江戸川区総合体育館アーチェリー場  
1回目：9月19日 男子16名、女子20名予定  
2回目：10月10日 男子18名、女子20名予定  
来年度の対応課題：  
指導員要請を円滑に実施するうえで、江戸川区ア協に年度初めには依頼をしておく様にする事。
3. 豊島区アーチェリー協会の初心者講習会を、東京都アーチェリー協会の普及育成公認事業として承認した。

## 【強化部会】

1. TEAM 東京 国体強化事業
  - ・8月13日(土)-14日(日) 2022年第4回強化記録会記録集計
    - 13日(土)台風接近のため中止
    - 14日(日)19名の選手参加 関東ブロック大会を想定した記録会実施
  - ・8月28日(日)第77回国民体育大会アーチェリー競技 関東ブロック大会出場
    - ①成年男子1位 通過  
平林真知選手 600点、山本博選手 606点、小林司選手 613点 計 1,819点
    - ②成年女子2位 通過  
市村牧選手 537点、浅岡知穂選手 559点、西岡尚美選手 564点 計 1,660点
    - ③少年男子6位 敗退  
吉田健人選手 553点、浅井裕貴選手 480点、富岡幸佑選手 526点 計 1,559点
    - ④少年女子2位 通過  
五関暁子選手 576点、本間花清選手 479点、岸本美咲選手 506点 計 1,561点

準備、運営、応援ありがとうございました。  
第77回国民体育大会アーチェリー競技に入賞を目標に出場します。  
(10月7-10日 栃木県那須烏山)

  - ・少年女子国体出場選手決定  
→五関暁子選手、岸本美咲選手、勅使河原京佳選手

※9月の予定

- 24日(土) 東京都体育協会結団式に出席
- 25日(日) 強化練習会 予定



【関東ブロック大会閉会式後 集合写真】

ホームページへの写真掲載について事前に確認をとる。

2. 13期生トップアスリート発掘・育成事業

- ・第11回練習会 8月14日(日)(夢の島公園) 選手6名出席(近射・30M)
- ・第12回練習会 8月21日(金)(世田谷公園) 選手5名出席(近射・30M)
- 8月18日中間面接実施 進路や競技継続意思について確認

※9月の予定

- 4日(日) 第13回練習会(世田谷公園)
- 18日(日) 第14回練習会(世田谷公園)
- 23日(祝・金) 第15回練習会(世田谷公園)

【審判部会】

1. 競技規則改正に伴う伝達講習会

受講者名簿提出済み: 中央区、文京区、江戸川区、墨田区、目黒区、町田市、小金井市、青梅市、千代田区、小平市、東久留米市、八王子市、渋谷区、世田谷区、西東京市、日野市、葛飾区、豊島区

まだ報告がない加盟団体

港区、台東区、江東区、三鷹市、多摩市、新宿区、杉並区、北区、練馬区  
(ナショナルトレーニングセンター、高体連)

2. 第2回審判員フォローアップ講習会

9月4日(日) 小金井公園アーチェリー場にて開催。

1名(目黒区ア協)の申し込み。

第3回は10月16日(日) 夢の島にて開催予定。

要項を配信を進める。

3. 大会申し込みシステム『Kitos』について（別途松村の報告あり）  
京王観光が運営している情報管理システムの2回目の提案があった。  
東京都室内選手権大会にてテスト運用を行い、採用するかどうか決めることにした。

【総務部会】

特になし

【関東学連】

1. 一級審判員派遣の御礼
- ・8/19.8/20に開催した2022年度関東学生アーチェリー個人選手権大会本選に一級審判員2名を派遣していただき、ありがとうございます。
  - ・9/3に開催した第1回ドリームカップに、一級審判員1名を派遣していただき、ありがとうございます。

【東身ア協】

なし

●協議事項

【理事長】

1. 本年度のインドア大会におけるインドアワールドシリーズ(IWS)対応について
- ・WAのニュースによると、本年もやる方向であるので、対応したい。  
期間：11/1～1/20（対象：江戸川インドア、都室内、町田インドア）  
費用：100スイスフラン/試合、2スイスフラン/選手  
IWSについては全ア連理事会で確認予定。

2. 大会申し込みシステム『Kitos』の導入について

別紙③

<利点>

- ①ネット上でエントリー受付、参加費の集金も同時に行う
- ②エントリーは、個人、団体取り纏めどちらにも対応
- ③コンビニ払い・クレジットカード、銀行振込みに対応(エントリー後3日以内)
- ④大会毎に入金を管理してくれる
- ⑤返金が必要な場合、追加費用なしで対応してくれる

<費用>消費税込み

- ①サーバー使用料、33,000円/月
- ②サイト作成料、22,000円/試合
- ③登録料、550円/参加者

- ・東京都室内選手権で、テストしたい

テストは、以下お試し価格

- ①サーバ使用料、無料
- ②サイト作成料、33,000円
- ③登録料、550円/参加者

費用の負担が大きいとの意見もでたが東京都室内選手権で試験的に利用し選手側、各協会のエントリー担当の観点も含めて採用の可否を検証することとした。

3. 夢の島スポーツの日イベントへの協力(10/10)

別紙④

・今回は主要メンバーが本国体のサポートに回るので、江東区ア協に、都ア協としての参画協力をお願いしたいと考えている。

【競技部会】

1. 東京都ターゲットアーチェリー選手権大会についての確認

・申込者数 50 名、全員参加可能。  
的番表作成次第配信する。

【普及育成部会】

特になし

【強化部会】

1. 栃木国体遠征の交通手段について

10月7日～10日開催の栃木国体の交通手段として、当初レンタカー対応を検討していたが3種目参加する上に、安全確保の問題も残るので、バスをチャーターしたい旨の要望が出された。

→安全面を考慮し承認した。業者選定で費用の縮小ができないかの確認をする。  
→来年以降は、予算化する。

【審判部会】

特になし

【総務部会】

特になし

【関東学連】

1. 一級審判員派遣のお願い

別紙⑤

11/12(土)13(日)に第9回高柳杯の開催を予定しております。

毎回の依頼となってしまう、大変恐縮ではございますが、一級審判員の派遣をお願いいたします。

11月13日が団体戦とのことなので、11月12日のみ1級審判員を派遣することにした。

【東身ア協】

返答なし

その他

・都ア協会長からの都ア協功労表彰への推薦について、表彰者に漏れ等ありましたら連絡ください(近藤副会長)。

・今年の江戸川インドアオープンの申し込みは、個人申込となっている件を、各協会のエントリー担当に周知ください。

2022年8月30日

東京都知事 小池百合子様

東京都アーチェリー協会  
会長 松本洋平  
《印章略》

## 夢の島公園アーチェリー場の今後の利用に関して(ご依頼)

日頃より、都民スポーツの振興と各種競技団体へのご理解に対して、厚く御礼を申し上げます。

また、東京2020大会後の主要な競技施設をオリ・パラレガシーとして、未来に引き継ごうとする東京都の取り組みに対しましては、その利活用に関し協力を惜まず、都民スポーツの普及に貢献する所存です。

本施設の整備に際しましては、2020大会後を見据えて東京都と協議をまいりましたが、昨年10月以降、実際に施設を利用するなかで、安全面などでの懸念を感じております。

つきましては、以下の項目につきまして陳情させていただきますので、何卒ご高察の上、対処をお願い申し上げます。

## 1 安全で安心な競技会場としての整備に関して

本施設の整備時からの経緯により、現状の競技場は、アーチェリーの競技会等が行われていないときには一帯の公園の一部として都民に開放されていることから、公園利用者の侵入を防止する措置はネットフェンスでの囲いのみとなっています。今後、夢の島公園アーチェリー場をレガシーとして継続利用するためにも、「防護柵・囲い」の設置を要望します。

### (1) 北側「築山」の安全確保

競技会時、当該施設は築山を『矢止め』としています。築山は高さが3mあることから、南側の射場内部からも北側の園内通路からも双方の様子を確認することができず、供用開始以来、臨時のネットフェンスで囲い、監視・警備要員を立てて万が一の侵入を防いでおりますが、安全の確保に苦慮しています。

### (2) 東・西・南側の安全確保

当該施設の南側は、射場となり、競技会時には多くの見学者が訪れます。現状、トラロープと三角コーンで動線を区分していますが競技会見学者の出入りの制御は困難であり、見学者が弓具や運営のための機器類へ接触するなどの懸念があります。東側、西側での見学者についても、侵入防止による安全を確保できる措置をお願いします。

### (3) 大会期間中等の安全確保について

複数日程での大会の場合、設置物(的台、レーンロープ)等は、期間中射場に出したままにします。競技会の時間外から翌朝までの監視は不可能であり、その間に射場に侵入する一般利用者の危険も懸念です。

不慮の事故を、施設管理者、競技会主催者として未然に回避するためにも「防護柵・囲い等による明確なゾーニング」を施すことで、安全・安心を確保していただければと考えます。



## 2 競技施設として必要な付帯設備等について

今後、日本のトップクラスの大会や国際大会の誘致を行うためにも、次の付帯設備等を要望します。

### (1) 電源・音響設備関係について

- ①競技場内の追加の電源コンセント、専用の放送設備
- ②競技進行に必要な電子機器類を風雨から守る囲いや小屋

### (2) 施設関係の整備について

- ①貸し切り利用者のための更衣室やロッカー
- ②競技場内の専用のトイレ・水道などの衛生施設
- ③救護所
- ④選手・大会主催者・審判員の控室
- ⑤落雷やゲリラ豪雨時の大会関係者の一時退避場所

### (3) 敷地整備の必要性について

降雨による、射場の水浸しの除去や、不陸部分が発生した場合の整正について、競技に影響がないよう速やかに対応をお願いします。

### (4) 畳や脚の補充について

畳や脚の消耗はかなり早いスピードで進むため、消耗品類の補充をしていただくようお願いします。

## 3 意見交換(利用懇)に関して

この施設は、憩いの場としての公園・広場でもあり、同時に競技会場としても 2020 大会のレガシーとしての価値を高める必要があります。施設管理者と利用者が協働できるよう、施設側と定期的に意見交換を行う場(利用者懇談会)を設けていただけますようお願いいたします。

以上

令和4年9月1日

東京都アーチェリー協会  
理事長 松村 晃志 様

日本体育大学桜華高等学校  
アーチェリー部顧問 齊藤 彩香

### 事故報告書

1. 日時 令和3年10月5日(火) 10:10
2. 場所 本校アーチェリー場
3. 内容 顧問指導下で50mの練習中、2年生女子部員が射ったカーボン矢が的の上方にそれた。矢は、的のすぐ後方に設置された防矢ネットの隙間をすり抜け、さらに射場後方に設置された防矢ネットに当たるも貫通してしまった。矢は隣接する民家の雨戸シャッターに刺さった状態で発見された。  
ただちに練習を中止し、住民に謝罪。管理職に報告し、校長、教頭、顧問で再度謝罪した。  
防矢ネットの劣化が激しいこと、また民家の方向に向かって射つことを問題と捉え、射場の安全が確実に確保できるようになるまで、射場での実射練習は中止としている。

以上



2022年8月31日

東京都アーチェリー協会  
理事長 松村 晃志様

関東学生アーチェリー連盟  
連盟委員長 神谷 貴浩

### 東京都アーチェリー協会一級審判員派遣のお願い

平素は関東学生アーチェリー連盟の活動に関して毎度格別なご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当連盟では、第9回高柳杯について、2022年11月12日(土)、13日(日)の日程で開催の計画・準備をしております。

しかし、当連盟には一級審判員がおりません。毎回のお願いで申し訳ございませんが、本事業の開催の為、東京都アーチェリー協会様より、一級審判員を1名派遣していただきたくお願い申し上げます。

貴協会には大変なご迷惑をおかけ致しますが、事情ご賢察のうえ、よろしくお取り計らい下さいますよう、お願い申し上げます。

事業名 : 第9回 高柳杯  
日程 : 2022年11月12日(土)、13日(日)  
場所 : 夢の島総合公園 アーチェリー場  
依頼事項 : 一級審判員 1名の派遣

以上